



2020年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年4月13日
東

上場会社名 株式会社歌舞伎座 上場取引所
 コード番号 9661 URL <https://www.kabuki-za.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武中雅人
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 高橋克彦 (TEL) 03-3541-5572
 定時株主総会開催予定日 2020年5月28日 配当支払開始予定日 2020年5月29日
 有価証券報告書提出予定日 2020年5月28日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期の連結業績(2019年3月1日~2020年2月29日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期	3,742	△3.2	297	△26.9	322	△26.5	212	△24.5
2019年2月期	3,864	△3.4	407	△17.5	438	△15.5	281	△21.4

(注) 包括利益 2020年2月期 279百万円(-%) 2019年2月期 △972百万円(-%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年2月期	17.56	-	1.9	1.2	8.0
2019年2月期	23.25	-	2.4	1.6	10.5

(参考) 持分法投資損益 2020年2月期 -百万円 2019年2月期 -百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年2月期	26,195	11,510	43.9	951.03
2019年2月期	26,092	11,291	43.3	932.97

(参考) 自己資本 2020年2月期 11,510百万円 2019年2月期 11,291百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当連結会計年度の期首から適用しており、2019年2月期に係る各数値については当該会計基準等を遡及処理後の数値で記載しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年2月期	586	△96	△60	1,753
2019年2月期	521	△119	△65	1,324

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年2月期	-	0.00	-	5.00	5.00	60	21.5	0.5
2020年2月期	-	0.00	-	5.00	5.00	60	28.5	0.5
2021年2月期(予想)	-	0.00	-	5.00	5.00		-	

(注) 2021年2月期の配当予想につきましては、安定配当5円を見込んでおります。

3. 2021年2月期の連結業績予想(2020年3月1日~2021年2月28日)

2021年2月期の連結業績予想につきましては、現時点において合理的に算定することが困難なことから未定としております。なお、業績予想の開示が可能となった段階で速やかに公表いたします。

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 -社、除外 -社
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 - ② ①以外の会計方針の変更： 無
 - ③ 会計上の見積りの変更： 無
 - ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年2月期	12,170,000株	2019年2月期	12,170,000株
② 期末自己株式数	2020年2月期	67,102株	2019年2月期	66,937株
③ 期中平均株式数	2020年2月期	12,102,989株	2019年2月期	12,103,075株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年2月期の個別業績（2019年3月1日～2020年2月29日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期	2,023	0.4	310	△14.2	347	△14.0	232	△11.7
2019年2月期	2,015	△0.7	361	△14.3	404	△11.6	263	△17.2
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2020年2月期	19.19		-					
2019年2月期	21.75		-					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2020年2月期	24,616		10,259		41.7	847.67		
2019年2月期	24,469		10,022		41.0	828.06		

(参考) 自己資本 2020年2月期 10,259百万円 2019年2月期 10,022百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当事業年度の期首から適用しており、2019年2月期に係る各数値については当該会計基準等を遡及処理後の数値で記載しております。

2. 2021年2月期の個別業績予想（2020年3月1日～2021年2月28日）

2021年2月期の個別業績予想につきましては、現時点において合理的に算定することが困難なことから未定としております。なお、業績予想の開示が可能となった段階で速やかに公表いたします。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

新型コロナウイルスによる影響を現段階において合理的に算定することが困難であることから今回の連結及び個別業績予想を開示しておりません。なお、今後適性かつ合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(表示方法の変更)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用情勢・個人消費が改善し、景気は総じて緩やかな回復基調で推移いたしました。なお、海外経済の不確実性や金融市場の変動の影響、消費税率引上げ後の消費マインドの冷え込みに加え、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が内外経済に与える影響が懸念される等、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような情勢のもと、当社グループにおきましては、当連結会計年度の売上高は3,742,952千円(前期比3.2%減)、営業利益は297,646千円(前期比26.9%減)、経常利益は322,435千円(前期比26.5%減)となり、親会社株主に帰属する当期純利益は212,540千円(前期比24.5%減)となりました。

これを事業のセグメント別にみると、不動産賃貸事業につきましては、売上高が1,908,545千円で7,272千円(前期比0.4%)の増収となりましたが、劇場設備の更新に係る費用の増加及び固定資産税等の負担増により、セグメント利益は719,999千円で42,728千円(前期比5.6%)の減益となりました。

食堂・飲食事業につきましては、売上高は727,706千円で30,659千円(前期比4.0%)の減収となりましたが、原価率の改善及び人件費等の経費減少により、セグメント利益は29,636千円で3,735千円(前期比14.4%)の増益となりました。

売店事業につきましては、売上高は木挽町広場の売上減少等により1,106,700千円で98,600千円(前期比8.2%)の減収となり、セグメント利益は人件費等の増加により58,884千円となり57,497千円(前期比49.4%)の減益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ102,752千円増加し26,195,748千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ434,568千円増加し1,854,262千円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加428,906千円であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ331,816千円減少し24,341,485千円となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による増加78,919千円、減価償却による減少488,632千円、投資有価証券を時価評価したことによる増加97,191千円であります。

当連結会計年度末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ115,681千円減少し14,685,496千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ95,166千円増加し859,384千円となりました。主な要因は、未払消費税等の増加21,565千円、未払金の増加(主に年度末日が銀行休業日による固定資産税等未払金の増加)90,708千円であります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ210,847千円減少し13,826,111千円となりました。主な要因は、長期前受金の減少292,809千円、投資有価証券を時価評価したこと等による繰延税金負債の増加73,272千円であります。

当連結会計年度末の純資産の部の合計は、前連結会計年度末に比べ218,433千円増加し11,510,252千円となりました。主な要因は、投資有価証券を時価評価したことによるその他有価証券評価差額金の増加67,366千円、利益剰余金の増加152,024千円であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度におけるキャッシュ・フローは、営業活動により586,734千円増加し、投資活動により96,934千円減少し、財務活動により60,892千円減少しました。その結果、現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、428,906千円増加となり、当連結会計年度末には1,753,341千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果から増加した資金は、586,734千円となり、前連結会計年度との比較では64,997千円の増加となりました。主な要因は、税金等調整前当期純利益の減少104,373千円、仕入債務の増減額の増加55,581千円、未払消費税等の増減額の増加33,571千円、その他の増加(主に年度末日が銀行休業日による固定資産税等未払金の増加)76,966千円等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、96,934千円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出であり、前連結会計年度との比較では22,710千円の支出の減少となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、60,892千円となりました。これは主に配当金の支払額であり、前連結会計年度との比較では4,120千円の支出の減少となりました。

(4) 今後の見通し

次期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスによる影響を現段階において合理的に算定することが困難なことから未定としております。

劇場歌舞伎座において予定されていた3か月にわたる襲名興行が延期されるなど、劇場公演再開の目途が立たない状況では、劇場賃料や食堂・飲食、売店の業績に大きな影響があります。連結業績予想につきましては、開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRS（国際財務報告基準）については今後も制度動向等を注視して適切に対応してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当連結会計年度 (2020年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,324,434	1,753,341
受取手形及び売掛金	21,695	25,284
たな卸資産	35,647	31,821
その他	38,101	44,037
貸倒引当金	△186	△221
流動資産合計	1,419,694	1,854,262
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,578,903	12,612,104
減価償却累計額	△3,177,471	△3,631,420
建物及び構築物(純額)	9,401,431	8,980,683
機械装置及び運搬具	240,111	240,111
減価償却累計額	△143,253	△166,470
機械装置及び運搬具(純額)	96,858	73,640
工具、器具及び備品	276,256	283,119
減価償却累計額	△211,584	△218,563
工具、器具及び備品(純額)	64,672	64,555
土地	6,238,098	6,238,098
リース資産	27,633	-
減価償却累計額	△27,249	-
リース資産(純額)	383	-
建設仮勘定	26,719	53,179
有形固定資産合計	15,828,164	15,410,157
無形固定資産		
借地権	2,613,299	2,613,299
商標権	109	51
施設利用権	9,728	8,638
ソフトウェア	2,700	9,285
無形固定資産合計	2,625,838	2,631,274
投資その他の資産		
投資有価証券	5,671,546	5,768,738
長期前払費用	459,050	443,447
その他	88,702	87,868
貸倒引当金	△0	-
投資その他の資産合計	6,219,299	6,300,053
固定資産合計	24,673,301	24,341,485
資産合計	26,092,996	26,195,748

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当連結会計年度 (2020年2月29日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	165,035	153,697
未払金	92,967	183,675
未払費用	15,180	13,207
未払法人税等	42,826	40,291
未払消費税等	10,492	32,057
前受金	403,659	400,240
賞与引当金	21,558	19,962
その他	12,500	16,252
流動負債合計	764,218	859,384
固定負債		
長期末払金	115,770	115,770
長期前受金	12,614,399	12,321,590
繰延税金負債	1,154,737	1,228,009
退職給付に係る負債	65,838	74,485
長期預り保証金	86,213	86,255
固定負債合計	14,036,959	13,826,111
負債合計	14,801,177	14,685,496
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,365,180	2,365,180
資本剰余金	3,256,671	3,256,671
利益剰余金	4,156,654	4,308,679
自己株式	△296,658	△297,615
株主資本合計	9,481,847	9,632,914
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,809,971	1,877,337
その他の包括利益累計額合計	1,809,971	1,877,337
純資産合計	11,291,818	11,510,252
負債純資産合計	26,092,996	26,195,748

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)	当連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)
売上高	3,864,939	3,742,952
売上原価	2,898,888	2,883,740
売上総利益	966,051	859,212
販売費及び一般管理費		
人件費	354,108	350,456
賞与引当金繰入額	11,941	10,937
退職給付費用	9,123	6,291
租税公課	33,664	35,251
減価償却費	5,940	5,172
その他の経費	144,084	153,457
販売費及び一般管理費合計	558,863	561,566
営業利益	407,187	297,646
営業外収益		
受取利息	37	39
受取配当金	22,511	17,634
雑収入	11,766	9,146
営業外収益合計	34,315	26,821
営業外費用		
有形固定資産除却損	2,447	-
雑損失	385	2,033
営業外費用合計	2,833	2,033
経常利益	438,670	322,435
特別損失		
有形固定資産除却損	25,008	13,147
特別損失合計	25,008	13,147
税金等調整前当期純利益	413,661	309,287
法人税、住民税及び事業税	67,564	53,300
法人税等調整額	64,670	43,446
法人税等合計	132,235	96,747
当期純利益	281,425	212,540
親会社株主に帰属する当期純利益	281,425	212,540

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)	当連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)
当期純利益	281,425	212,540
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,253,480	67,366
その他の包括利益合計	△1,253,480	67,366
包括利益	△972,054	279,906
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△972,054	279,906

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	2,365,180	3,256,671	3,935,744	△296,314	9,261,281	3,063,452	3,063,452	12,324,733
当期変動額								
剰余金の配当			△60,515		△60,515			△60,515
親会社株主に帰属する当期純利益			281,425		281,425			281,425
自己株式の取得				△344	△344			△344
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△1,253,480	△1,253,480	△1,253,480
当期変動額合計	-	-	220,910	△344	220,566	△1,253,480	△1,253,480	△1,032,914
当期末残高	2,365,180	3,256,671	4,156,654	△296,658	9,481,847	1,809,971	1,809,971	11,291,818

当連結会計年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	2,365,180	3,256,671	4,156,654	△296,658	9,481,847	1,809,971	1,809,971	11,291,818
当期変動額								
剰余金の配当			△60,515		△60,515			△60,515
親会社株主に帰属する当期純利益			212,540		212,540			212,540
自己株式の取得				△957	△957			△957
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						67,366	67,366	67,366
当期変動額合計	-	-	152,024	△957	151,067	67,366	67,366	218,433
当期末残高	2,365,180	3,256,671	4,308,679	△297,615	9,632,914	1,877,337	1,877,337	11,510,252

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)	当連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	413,661	309,287
減価償却費	496,796	491,847
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,780	34
賞与引当金の増減額(△は減少)	1	△1,596
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1,246	8,647
受取利息及び受取配当金	△22,549	△17,674
有形固定資産除却損	27,455	13,147
売上債権の増減額(△は増加)	3,217	△3,588
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,901	3,826
仕入債務の増減額(△は減少)	△66,919	△11,337
長期前受金の増減額(△は減少)	△292,809	△292,809
長期預り保証金の増減額(△は減少)	167	42
未払消費税等の増減額(△は減少)	△12,006	21,565
その他	33,834	110,800
小計	576,414	632,193
利息及び配当金の受取額	22,549	17,674
法人税等の支払額	△77,226	△63,133
営業活動によるキャッシュ・フロー	521,736	586,734
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△109,222	△83,637
無形固定資産の取得による支出	△2,092	△8,650
有形固定資産の除却による支出	△8,330	△5,480
保険積立金の払戻による収入	-	833
投資活動によるキャッシュ・フロー	△119,645	△96,934
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△344	△957
リース債務の返済による支出	△4,835	△402
配当金の支払額	△59,835	△59,541
その他	2	9
財務活動によるキャッシュ・フロー	△65,013	△60,892
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	337,077	428,906
現金及び現金同等物の期首残高	987,356	1,324,434
現金及び現金同等物の期末残高	1,324,434	1,753,341

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」の適用に伴う変更)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当連結会計年度の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更しております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」の「繰延税金資産」15,506千円は「固定負債」の「繰延税金負債」1,154,737千円に含めて表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、「不動産賃貸事業」、「食堂・飲食事業」及び「売店事業」を営んでおり、これを当社グループの報告セグメントとしております。

「不動産賃貸事業」は、土地及び店舗等の賃貸を行っております。

「食堂・飲食事業」は、食堂・飲食店舗の運営を行っております。

「売店事業」は、土産物などの販売を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額(注2)
	不動産賃貸 事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,901,272	758,366	1,205,300	3,864,939	-	3,864,939
セグメント間の内部 売上高又は振替高	174,726	668	979	176,374	△176,374	-
計	2,075,999	759,034	1,206,280	4,041,314	△176,374	3,864,939
セグメント利益	762,727	25,900	116,381	905,010	△497,822	407,187
セグメント資産	18,723,401	46,038	81,527	18,850,967	7,242,029	26,092,996
その他の項目						
減価償却費	482,028	2,508	6,318	490,855	5,940	496,796
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	86,316	4,061	1,785	92,163	1,758	93,921

(注) 1 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△497,822千円は、セグメント間取引消去△18,845千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△478,977千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額7,242,029千円の主なものは、余剰運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券等)及び管理部門に係る資産等であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額(注2)
	不動産賃貸 事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,908,545	727,706	1,106,700	3,742,952	-	3,742,952
セグメント間の内部 売上高又は振替高	176,059	1,019	1,146	178,224	△178,224	-
計	2,084,604	728,725	1,107,846	3,921,177	△178,224	3,742,952
セグメント利益	719,999	29,636	58,884	808,519	△510,873	297,646
セグメント資産	18,288,538	50,502	79,226	18,418,267	7,777,481	26,195,748
その他の項目						
減価償却費	478,528	3,247	4,898	488,674	5,172	491,847
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	68,468	6,532	4,918	79,919	7,650	87,569

(注) 1 調整額の内容は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△510,873千円は、セグメント間取引消去△20,068千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△490,804千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額7,777,481千円の主なものは、余剰運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券等)及び管理部門に係る資産等であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
K S ビルキャピタル特定目的会社	719,331	不動産賃貸事業
松竹株式会社	944,998	不動産賃貸事業、食堂・飲食事業、売店事業

当連結会計年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
K S ビルキャピタル特定目的会社	719,331	不動産賃貸事業
松竹株式会社	949,699	不動産賃貸事業、食堂・飲食事業、売店事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)	当連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)
1株当たり純資産額	932円97銭	951円03銭
1株当たり当期純利益	23円25銭	17円56銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)	当連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	281,425	212,540
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	281,425	212,540
普通株式の期中平均株式数(株)	12,103,075	12,102,989

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当連結会計年度 (2020年2月29日)
純資産の部の合計額(千円)	11,291,818	11,510,252
普通株式に係る純資産額(千円)	11,291,818	11,510,252
普通株式の発行済株式数(株)	12,170,000	12,170,000
普通株式の自己株式数(株)	66,937	67,102
1株当たり純資産額の算定に用いられた 普通株式の数(株)	12,103,063	12,102,898

(重要な後発事象)

該当事項はありません。